

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜北高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和7年5月26日 (月) 13:30~15:00
- 3 開催場所 岐阜北高等学校校長室  
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者 会長 村瀬 忍 岐阜大学教授  
副会長 飯尾 龍也 PTA会長  
会員 可児 さおり 保護司 (早田自治会)  
澤井 隆彰 人材育成コンサルタント  
高崎 将太郎 岐阜青年会議所理事  
高橋 信明 則武自治会連合会長  
西川 光美 令和3年度PTA会長  
古田 菜穂子 同窓会 (北斗会顧問) (欠席)

学校側	上田 和伸	校長
	若原 稚子	事務部長
	小島 和秀	教頭
	三浦 昇太郎	教頭
	小枝 千穂	教務主任
	坪内 有美子	進路指導部長
	杉山 忠弘	生徒指導部長

### 5 会議の内容 (協議事項)

#### (1) 授業について

意見1: ティームティーチングの授業を取り入れることは可能であるか。

→必要な教科について取り入れている。ただし、教員定数が限られているので、部分的に実施している。情報Iの授業ではティームティーチング、英語と数学の授業ではクラスを少人数に分けた分割授業を実施している。

意見2: 授業にグループワークやペアワークを取り入れることで話し合いや連携が取れることは生徒にとってとても大事なのでさらに取り入れてほしい。

意見3: 授業を参観した際に、生徒たちがお互いに教え合っており、自他ともに認め合っていると感じ、暖かくよい雰囲気での授業が行われていた。

意見4: 授業を参観し、先生方が明るく元気に授業を行っており、生徒も楽しく授業を受けながら一生懸命頑張っている姿が見られた。

意見5: 高校生の年代に金融教育を行うことはとても大切である。高校生のうちから経済感覚を身に付けられるような活動を取り入れてほしい。

→金融教育は、LHRの中に取り入れて実施している。昨年度は、専門家を招いての講演会を行った。また、公民科や家庭科などの授業の中でも取り入れている。

意見6：主権者教育として、選挙についての大切さを教えてほしい。

→選挙に関しては、当事者意識を持つこと、自分事として捉えていく機会を、これからも増やしていきたい。

## (2) その他

意見1：進路実績をみると幅広い地域や学部に進学するようになった。本校のグローバル化がより進んできた証である。

意見2：生徒が自らか考えることは重要だが、それがどうしてなのか深く考えた理由を他者に説明できるようにすることも重要である。

意見3：個性を伸ばそうという教育は、とても大切なことである。ただ、社会に出ると個人でできることは少なく、組織で動ける人材が必要になる。個性を伸ばすことと周囲と協働することの両方をバランスよく考え、行動できる人材を育ててほしい。

意見4：本校は、周囲から期待されている学校である。自分達の使命、これから人のためにどう生きていくかを考え、長所を伸ばしてほしい。

意見5：本校の探究活動において地域との連携が少ないという課題をふまえ、今年度は「社会に一步踏み出す」というテーマを設定したと聞いている。地域と連携した探究活動がさらに増えることを期待している。

意見6：地域行事へのさらなる参加をお願いしたい。

→土日などの休日には模擬試験や部活動があり、生徒には時間が無いこともあるが、地域の行事の計画を生徒に提示し、積極的な参加を促したい。

意見7：自転車での通学状況を見ていると、ヘルメットを着用している生徒が3割で、そのほとんどが男子生徒である。女子生徒のヘルメット着用率を上げることはできないか。

→女子生徒のヘルメットの着用が少ないのは事実である。ただ、ヘルメットの着用を強要するのではなく、ヘルメット着用の意義も含めてヘルメット着用率を上げる方法を生徒が主体となって考えるように仕向けたい。

意見8：11月に実施される学校開放日の案内をできるだけ早い時期に周知してほしい。

→早い時期に近隣地域に配布したい。

意見9：来客に対して校舎内の遠くからからでも会釈してくれる生徒がいて心が温かくなった。

## 6 会議のまとめ

第1回の学校運営協議会では、教育指導の重点及び学校運営計画、各分掌の今年度の方針と重点について学校職員から説明したうえで、協議した。本校の取組について高い評価が得られるとともに、全委員より今年度の本校の学校経営方針について承認が得られた。